

お子さんをもつお母さん、お父さんに向けてのメッセージ・・・

平林氏：そうですね、ボクが今まで審判という世界でやらさせていただいて、たまたま去年はNHKさんとかもTVで応援させていただいて、多くの方に見ていただきまして、すごく応援頑張ってください、あきらめないでやってください、って言われたのが、やっぱりボクと同じ世代の人なんですよね。

多分それは、やっぱり、なんかやりたいとか四十半ばになってなんかやりたいと思って、でも就職して会社において、子どもが出来て、家族を持って、いや、そうは思ってもできないなって思いながらずっと生きていらっしやってる人って、すごく多いと思うんですよ。

ボクもそうなんですけれども、たまたまこういう道で未だにやらしてもらっていて、そういう事に対して、なんとか、俺はできなかったけどやってくれよ、って思っている方がすごく多いと思うんです。だから、ボクはそういう方に、ぜひ、言いたいというか、失礼ですけども、言わせていただきたいのは、やっぱり、いくつになっても、やりたい事とか、というのは何らかの方法で、あるいはそれが全てできないにしろ、少しはチャレンジしていけば一歩踏み出してなんかやってみようと思ってやれば、多分できるはずなんです。

だから、無理してでも、そういう事を、やろうと思ったら、やっぱり、やってみてほしいですよ。それで、駄目だったらそれはすごくプラスになる失敗、という言い方はおかしいですけども、プラスになる経験になると思うんですよ。

だからどんなに子供がいて、家庭を持って、そういう所がもしあるんだったら、あるいは悔いが残っている事があるんだったら、今からでもちょっとはやって欲しいですよ。

そういう姿を、子供って見てくれると思うので、それが、子供の夢を持ったりとか、あきらめないでやっていくという事に、つながるのかなと。

だからお母さん、お父さんも、まだまだ全然間に合う事なので、ぜひ、何でもいいからチャレンジしていただきたいと思いました。